

物理学委員会 物理教育研究分科会（第25期・第5回）

議事要旨

日時 令和5年1月11日（水）11：00～12：00

会場 学術会議6F会議室・オンライン（zoom）会議

出席者： 岡委員（委員長）、笹尾委員（副委員長）、関口委員、新永委員、千葉委員（幹事）、中山委員、板倉委員、覧具委員（特任連携会員）、笠委員（幹事）、渡部委員、

欠席者： 市川委員、松尾委員、和田委員、駒宮委員、横山委員

机上配布資料：公開シンポジウム「物理教育におけるジェンダーギャップの現状と対策」プログラム

参考資料：公開シンポジウム「物理教育におけるジェンダーギャップの現状と対策」参加登録者の内訳

議 題

（1） 公開シンポジウムの開催手順の確認（机上配布資料）

岡委員長より、令和5年1月11日（分科会終了後）開催の学術会議公開シンポジウム「物理教育におけるジェンダーギャップの現状と対策」のプログラム内容の説明と、開催手順についての確認が行われた。また、笠委員より、本シンポジウムの参加登録者の内訳が報告された。

（2） 公開シンポジウム後の分科会の活動について

・岡委員長より、今後の分科会の活動について、特に公開シンポジウム後に分科会が行うべきアクションについての議論提案があった。笹尾委員より、現在正に学術会議の有り方が問われている状況の中で、提言・報告を出すだけでなく各関連学会へもっと発信してつながりを深め、本分科会の活動を知ってもらうのが重要という問題提起があった。そこで、今回の公開シンポジウムの開催内容について、各学会誌に執筆や学会メーリングリストへの投稿などを通して広く発信する旨の提案があった。

・公開シンポジウムの内容報告も含めた本分科会の活動について、次期学術会議への申し送りの目的も含めた記録作成についての意見交換が行われた。